

複数店舗もまとめて申請できます！

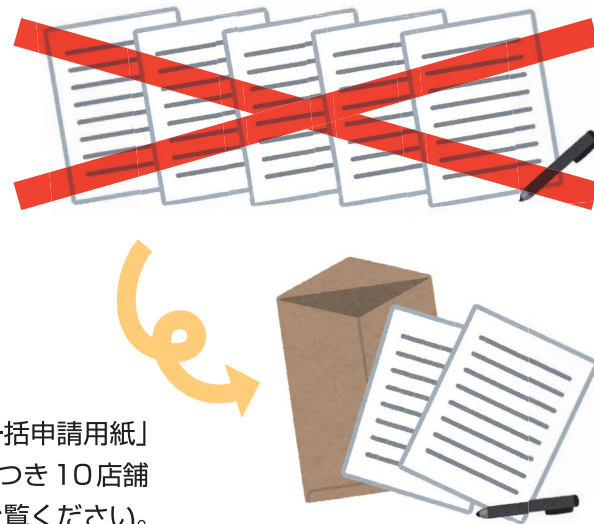
昨年度までは…

1店舗ごとにそれぞれ申請書を作成

今年度からは…

複数店舗をまとめられる
一括申請用紙登場！

申請書には1店舗分の内容を記入して、その他の店舗は「一括申請用紙」に必要事項を記入するだけです。「一括申請用紙」は1枚につき10店舗までまとめての申請が可能です。詳しくはホームページをご覧ください。

WEBダウンロードで
さらに申請が簡単に！

申請書がWEBサイトからダウンロードできるようになりました。PDFに直接入力できるので、書き直しの心配もありません。印刷したら、必要箇所に署名・捺印をして、あとは添付書類が揃えば申請ができます。

各都道府県労働局一覧

北海道局	(代)011-709-2311	石川局	(直)076-265-4426	岡山局	(直)086-225-2019
青森局	(直)017-734-4115	福井局	(直)0776-22-2656	広島局	(直)082-221-9245
岩手局	(直)019-604-3009	山梨局	(直)055-225-2856	山口局	(直)083-995-0374
宮城局	(直)022-299-8843	長野局	(直)026-223-0556	徳島局	(直)088-652-9144
秋田局	(直)018-883-4275	岐阜局	(直)058-245-8105	香川局	(直)087-811-8921
山形局	(直)023-624-8227	静岡局	(直)054-254-6369	愛媛局	(直)089-935-5206
福島局	(直)024-536-4605	愛知局	(直)052-855-2147	高知局	(直)088-885-6025
茨城局	(直)029-224-6217	三重局	(直)059-226-2109	福岡局	(直)092-411-4799
栃木局	(直)028-634-9118	滋賀局	(直)077-522-6630	佐賀局	(直)0952-32-7193
群馬局	(直)027-896-4738	京都局	(直)075-241-3217	長崎局	(直)095-801-0034
埼玉局	(直)048-600-6207	大阪局	(直)06-6949-6507	熊本局	(直)096-355-3183
千葉局	(直)043-221-4313	兵庫局	(直)078-367-9155	大分局	(直)097-536-3214
東京局	(直)03-3512-1617	奈良局	(直)0742-32-0207	宮崎局	(直)0985-38-8837
神奈川局	(直)045-211-7355	和歌山局	(直)073-488-1153	鹿児島局	(直)099-223-8280
新潟局	(直)025-288-3506	鳥取局	(直)0857-29-1706	沖縄局	(直)098-868-3559
富山局	(直)076-432-2739	島根局	(直)0852-31-1159		

労災レセプト電算処理システム

現在、労災レセプト電算処理システムの普及促進のため、導入される労災指定薬局のみなさまに対し、導入支援金をお支払します。

導入支援金
最大
20万円
がご利用いただけます。

電算処理システムの採用によりレセプトコンピュータ上でチェックできるので早くて正確。おかげで医療事務の残業もなくなりました。(東京都／K薬局 管理薬剤師)

請求書や内訳書をまとめる手間がなくなったし、データの不備のチェックも自動でかかるので、請求事務が楽になりました。調剤業務の空き時間に送れるのも良いです。(東京都／S薬局 管理薬剤師)

導入や導入支援金に関するお問い合わせ

労レセシステム普及促進センター ヘルプデスク

TEL: 0120-900-673
(土日祝日は除く、平日 9:00 ~ 18:00)FAX: 0120-900-681
E-mail: info@rourece.orgWEB: <http://www.rourece.mhlw.go.jp/>

労災レセプトオンライン化ナビ 検索

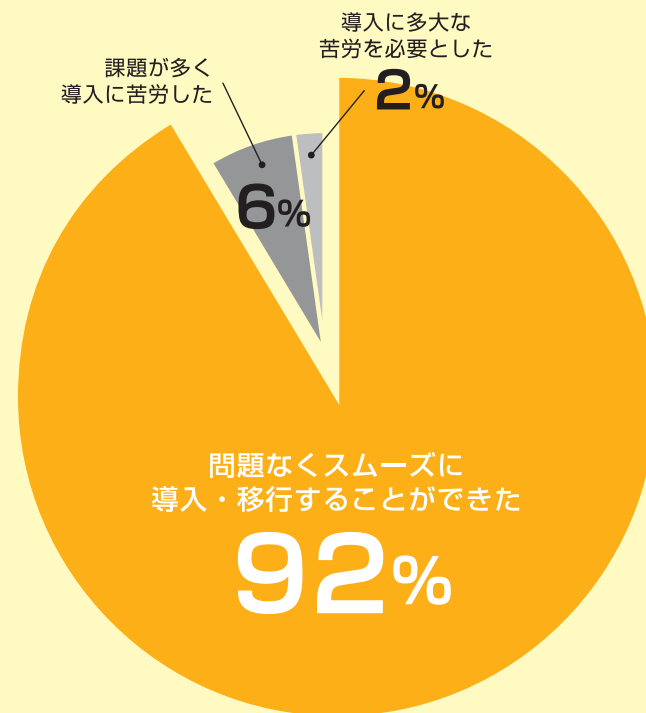
オンライン請求を導入した 薬局さまの声

平成29年4月以降にオンライン請求を導入した
全国の労災指定薬局さまに向けて、アンケートを実施しました。

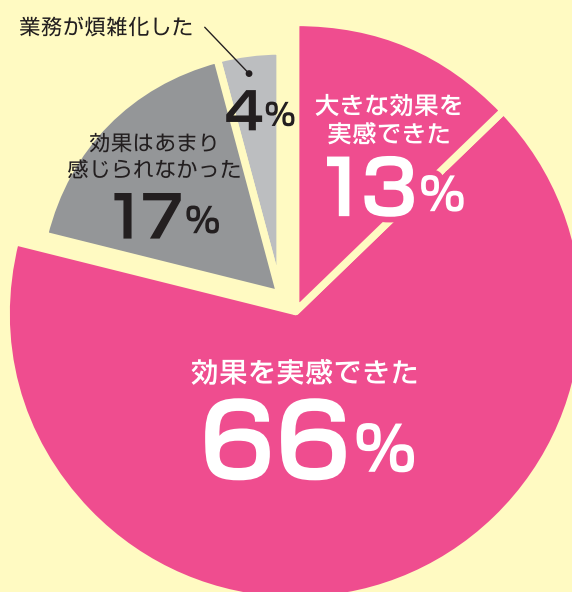
Q.労災レセプトのオンライン化導入
及び運用移行はどのような状況で
あったのか、教えてください。

**92%の方が
スムーズな導入・移行を
行っています。**

労災レセプトのオンライン化について導入された
薬局にお聞きしたところ、オンライン化導入及び
運用移行の状況について、92%の方に「問題なく
スムーズに導入・移行することができた」と回答
いただきました。
(有効回答数304件)

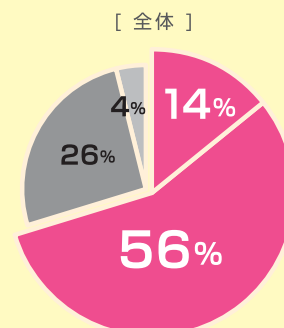


[取扱件数が月10件以上]



Q.システム導入による、効果(業務への影響)
について、教えてください。

**70~80%の方が
導入した効果を
実感しています。**



労災レセプトのオンライン化について
導入された医療機関及び薬局にお聞き
したところ、導入による業務への影響
について、取扱件数が月10件以上
(n=282)では、約80%の方に、「導入
効果があった」と回答いただきました。
尚、全体では70%の方が「導入効果
があった」と回答いただきました。
(有効回答数1,083件)

オンライン化は簡単で便利！

労災レセプト電算処理システムのメリット

メリット1

明快

査定結果・理由・支払額が分かります。

これまでの「労災診療費支払振込通知書」とは別に、
システム上で診療行為ごとの「査定結果・理由」「支払額」を確認できます。
また、それらのファイルのダウンロードも可能です。

メリット2

確実

事前にデータの不備をチェックできます。

請求前に事前の点検(受付前点検)を行うことにより、レセプトデータをシステム上でチェックできます。
記入漏れや誤りのないレセプト作成により、請求業務がスムーズになります。

メリット3

余裕

受付時間が延長されます。

土・日・祝日でも、毎月5~7日は8~21時、8~10日は8~24時までに請求することができます。
また、データに不備があり、10日までに請求できなかった件数分は、
当月の12日まで修正して請求することができます。

メリット4

安全

個人情報の流出防止など、セキュリティが向上します。

レセプトの搬送(窓口への持参又は送付)時の破損や紛失などを回避できます。
オンライン請求は安全性の高いネットワーク回線を利用するため、セキュリティが向上します。

システムの導入から支援金申請までの流れ

労災レセプト電算処理システム導入

- ①システムを導入する際は、所定の届出書を
都道府県労働局に提出してください。
※届出書類は厚生労働省のホームページから、ダウンロード
できます。
 - ②労働局から、ID・パスワードの発行を受けてから、
端末の操作及び確認試験を実施してください。
- 確認試験の実施

申請書作成・送付

- 契約書、納品書、領収書等を揃えて
申請書一式を送付

申請書類確認

- 申請書類確認
※申請書を受付しましたらヘルプデスクよりご連絡致します。
※書類に不備がある場合、返却させていただきます。

支払通知書送付

- 登録口座あてにお振込み
※ご提出後、書類の審査をさせていただきます。
ご提出からお振込みまで、約1ヶ月かかります。

入金確認